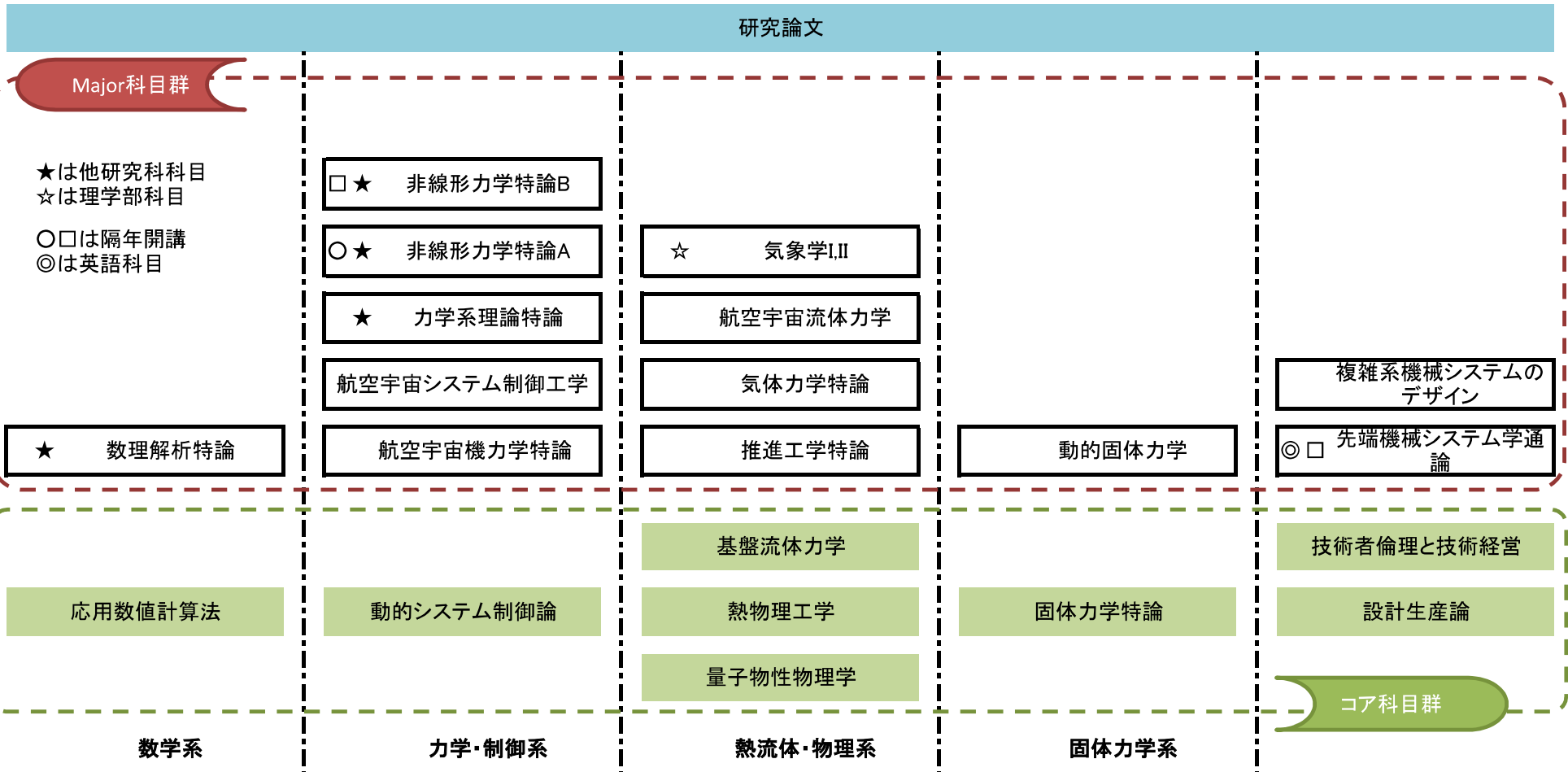


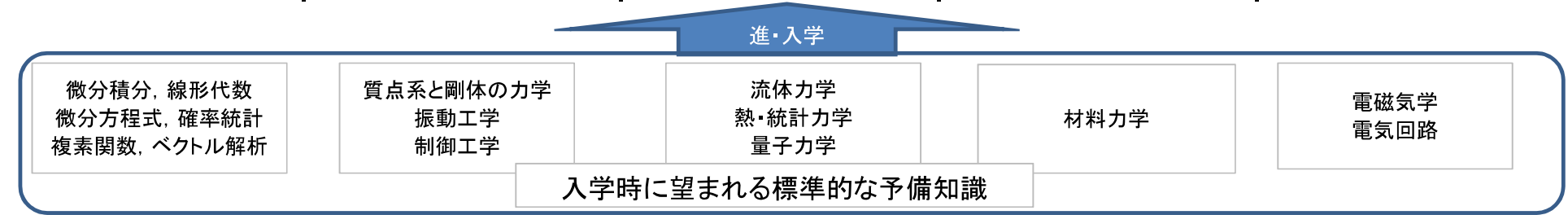
修了



航空宇宙工学特別実験及び演習第一・第二

2 年 次

1 年



育成
人材像

航空宇宙工学に関連した学問分野における幅広い知識を有するとともに、高い倫理観を備え、独創的な課題設定能力と高い問題解決能力を身につけた、国際性豊かな研究者

(高度工学コース3年型)
航空宇宙工学専攻
博士後期課程

修了

研究論文

ORT科目群

システム制御工学セミナー

航空宇宙機システムセミナー

電離気体工学セミナー

熱工学セミナー

航空宇宙流体力学セミナー

気体力学セミナー

機能構造力学セミナー

インターンシップDS・DL

複雑系機械工学セミナー
A-F

□★ 非線形力学特論B

○★ 非線形力学特論A

★ 力学系理論特論

航空宇宙システム制御工学

航空宇宙機力学特論

★ 数理解析特論

数学系

力学・制御系

熱流体・物理系

固体力学系

有限要素法特論

航空宇宙流体力学

気体力学特論

推進工学特論

Major科目群

★は他研究科科目
☆は理学部科目

○□は隔年開講
◎は英語科目

複雑系機械システムの
デザイン

◎□ 先端機械システム学通
論

1年次から3年次

進・入学

修士
到達
目標

1. 航空宇宙工学の
基礎となる学問を
習得する。

2. 航空宇宙工学に関連した分野から
テーマを選択し、その分野における
基礎知識を習得する。

3. 課題設定とその解決方法の
開拓・実行を自らの力で
達成する。